

様式第2号 (第2条、第10条、第13条関係)

## 作業環境測定結果摘要書

										整理番号			
測定対象物の名称		(主成分)											
測定実施	一日目の測定		二日目の測定		第一評 価値	第二評 価値	B測 定値	管 理	管 理	作業環境測定士又は作業環境測定機関			
	年月日	M <sub>1</sub>	σ <sub>1</sub>	M <sub>2</sub>						σ <sub>2</sub>	濃度	区分	氏名又は名称

### 備考

- 1 本摘要書は、単位作業場所ごとに記入すること。
- 2 「整理番号」の欄は、二以上の単位作業場所について申請を行う場合にあつては、各々に作業環境測定特例許可申請書（様式第1号）に記入した単位作業場所の順に整理番号を付すること。
- 3 「測定対象物の名称」の欄は、粉じんにあつては「粉じん」と、特定化学物質等又は有機溶剤にあつては当該物質の名称を記入すること。  
なお、申請に係る単位作業場所において有機溶剤が二種類以上の有機溶剤を含有する混合物として製造され、又は取り扱われる場合にあつては、「混合有機溶剤」と記入し、（　）内に主成分の名称を記入すること。
- 4 「一日目の測定」及び「二日目の測定」の欄中M<sub>1</sub>及びM<sub>2</sub>はA測定の測定値の幾何平均値を、σ<sub>1</sub>及びσ<sub>2</sub>はA測定の測定値の幾何標準偏差をそれぞれ記入すること。なお、「二日目の測定」の欄は、当該測定を行わない場合には記入を要しないこと。
- 5 「B測定値」の欄は、二以上の測定点においてB測定を行った場合には、そのうちの最大値を記入すること。なお、「B測定値」の欄は、当該測定を行わない場合には記入を要しないこと。